

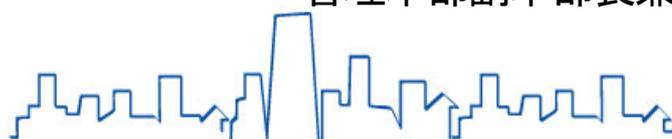
平成28年9月期 決算説明会 (第2四半期)

 OKUMURA CORPORATION

平成28年11月10日開催

決算説明会の内容

- 1 挨拶
代表取締役社長 奥村 太加典
- 2 決算及び業績予想の概要説明
代表取締役副社長執行役員
管理本部長 平子 高育
- 3 決算及び業績予想の詳細説明
取締役執行役員
管理本部副本部長兼経理部長 田中 敦史



 OKUMURA CORPORATION

連結決算の概要

(単位：百万円)

	27/9期	28/9期		
	実績	前回予想	実績	増減
売上高	92,851	97,500	94,409	▲3,090
営業利益	3,799	4,200	6,451	2,251
経常利益	4,478	4,800	7,218	2,418
四半期純利益	4,009	4,500	6,528	2,028



OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ 営業利益、経常利益、四半期純利益は、前年同期、前回予想より、売上総利益率の改善により増益
- ・ 平成22年3月期以降、工事進行基準を全面適用するなど会計基準の変更があり、単純比較できないものの、連結ベースでの開示を開始した平成17年9月期以降では2期連続で最高益を更新



OKUMURA CORPORATION

＜参考＞ 受注高（個別）

（単位：百万円）

	27/9期	28/9期		
	実績	前回予想	実績	対前年同期 増減率
土 木	35,768	51,000	56,351	57.5%
官公庁	26,468	42,000	48,666	83.9%
(うち海外)	(688)		(42)	(▲93.8%)
民間	9,299	9,000	7,685	▲17.4%
(うち海外)	(-)		(-)	(-)
建 築	63,164	50,000	55,311	▲12.4%
官公庁	18,761	10,000	7,707	▲58.9%
(うち海外)	(-)		(-)	(-)
民間	44,403	40,000	47,604	7.2%
(うち海外)	(-)		(12)	(-)
合 計	98,932	101,000	111,662	12.9%
(うち海外)	(688)		(55)	(▲92.0%)

OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ 請負金額30億円以上の大型工事の受注件数

	27/9期	28/9期
土 木	2 件	4 件
建 築	5 件	3 件
合 計	7 件	7 件

- ・ 土木は、大型案件の受注増加により、前年同期の受注高を大きく上回った

OKUMURA CORPORATION

連結業績予想の概要

(単位：百万円)

	28/3期	29/3期		
	実績	前回予想	今回予想	対前期増減率
売上高	205,291	206,500	206,500	0.6%
営業利益	8,423	8,500	10,500	24.7%
経常利益	9,272	9,500	11,300	21.9%
当期純利益	8,625	8,700	10,000	15.9%



OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ 売上高は、前回予想を据え置き
- ・ 売上総利益率の改善により、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ上方修正
- ・ 配当予想を、21円/株から25円/株に4円増配



OKUMURA CORPORATION

＜参考＞ 受注高予想（個別）

（単位：百万円）

	28/3期	29/3期		
	実績	前回予想	今回予想	対前期増減率
土木	96,370	85,000	95,000	▲1.4%
官公庁	73,461	65,000	78,000	6.2%
民間	22,909	20,000	17,000	▲25.8%
建築	126,263	120,000	120,000	▲5.0%
官公庁	41,167	25,000	25,000	▲39.3%
民間	85,096	95,000	95,000	11.6%
合計	222,634	205,000	215,000	▲3.4%



OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ 第2四半期までの受注実績や今後の注力案件を精査し、土木は前回予想から100億円増加（官公庁＋130億円、民間▲30億円）、建築は前回予想を据え置き
- ・ 通期の受注高予想に対する第2四半期までの達成率は、51.9%（土木 59.3%、建築 46.1%）



OKUMURA CORPORATION

連結決算の詳細

◇連結貸借対照表

(単位：百万円)

	28/3期	28/9期	増減		28/3期	28/9期	増減
	実績	実績			実績	実績	
流動資産	156,243	154,294	▲1,948	流動負債	104,840	104,157	▲683
現金預金	15,353	31,316	15,963	短期借入金	15,778	11,599	▲4,179
受取手形・ 完成工事未収入金等	113,190	97,432	▲15,757	工事損失引当金	4,449	3,411	▲1,037
有価証券	10,500	7,000	▲3,500	固定負債	18,561	14,655	▲3,905
固定資産	110,437	105,733	▲4,703	長期借入金	5,168	3,160	▲2,007
有形固定資産	41,213	42,532	1,319	負債合計	123,401	118,812	▲4,589
無形固定資産	263	245	▲17	純資産	143,278	141,215	▲2,063
投資その他の資産	68,960	62,955	▲6,004	利益剰余金	80,245	82,590	2,344
投資有価証券	66,250	60,253	▲5,997	その他の有価証券	28,329	24,004	▲4,324
評価差額金				評価差額金			
資産合計	266,680	260,028	▲6,652	負債純資産合計	266,680	260,028	▲6,652



《主な増減理由》

『有形固定資産』

- ・社員寮用地(名古屋市)、賃貸用不動産(東京都千代田区)の設備投資等

『投資有価証券』

- ・前期末より含み益が62億円減少(前期末 393億円 ⇒ 331億円)

『短期借入金』 『長期借入金』

- ・短期借入金の返済、1年以内返済予定の長期借入金を短期借入金に振替



《個別貸借対照表との比較》

(単位：百万円)

	28/9期		差額		28/9期		差額
	連結	個別			連結	個別	
流動資産	154,294 (156,243)	151,490 (153,294)	2,804 (2,949)	流動負債	104,157 (104,840)	102,339 (102,812)	1,817 (2,028)
固定資産	105,733 (110,437)	101,888 (106,547)	3,845 (3,889)	固定負債	14,655 (18,561)	14,527 (18,494)	128 (66)
				負債合計	118,812 (123,401)	116,867 (121,307)	1,945 (2,094)
				純資産	141,215 (143,278)	136,511 (138,534)	4,704 (4,744)
資産合計	260,028 (266,680)	253,378 (259,841)	6,650 (6,839)	負債純資産 合計	260,028 (266,680)	253,378 (259,841)	6,650 (6,839)

※ ()内は28/3期の数値を表示している。



OKUMURA CORPORATION

『連結子会社の個別の財政状況』

	奥村機械製作	太平不動産
・ 資産合計	3,787百万円	5,748百万円
・ 純資産	2,451百万円	548百万円



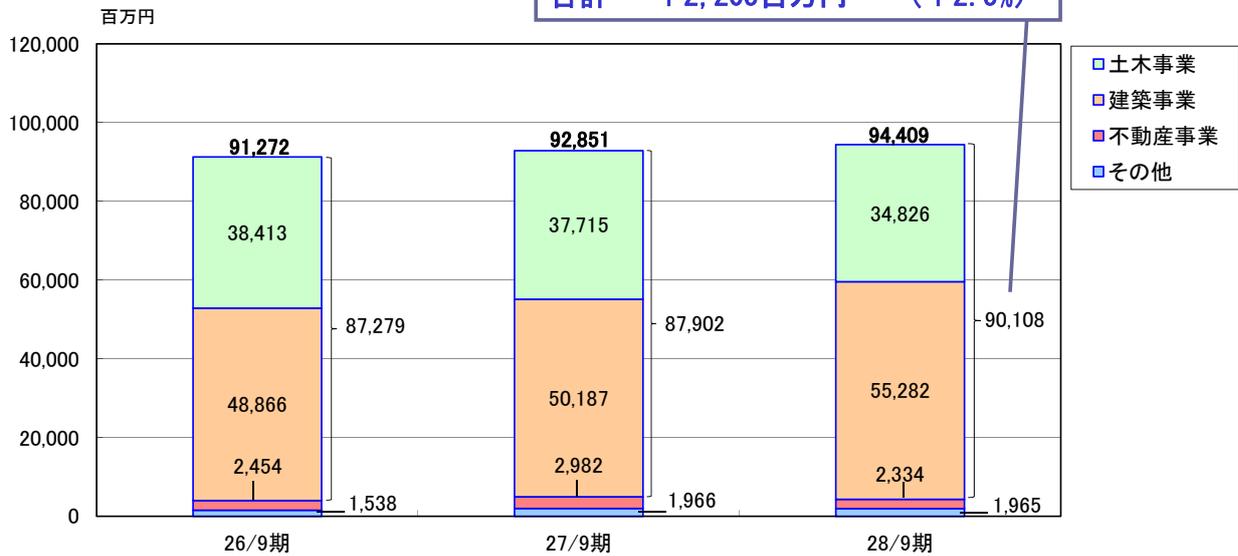
OKUMURA CORPORATION

◆連結損益計算書

～売上高～

《建設事業》

完成工事高の前年同期比	(増減率)
土木	▲2,888百万円 (▲7.7%)
建築	+5,094百万円 (+10.2%)
合計	+2,205百万円 (+2.5%)



《売上高の主なポイント》

建設事業

- ・土木は、手持工事高が増加したものの、大型工事の本格的な着工が翌期以降となるため、売上高は伸びず

不動産事業等

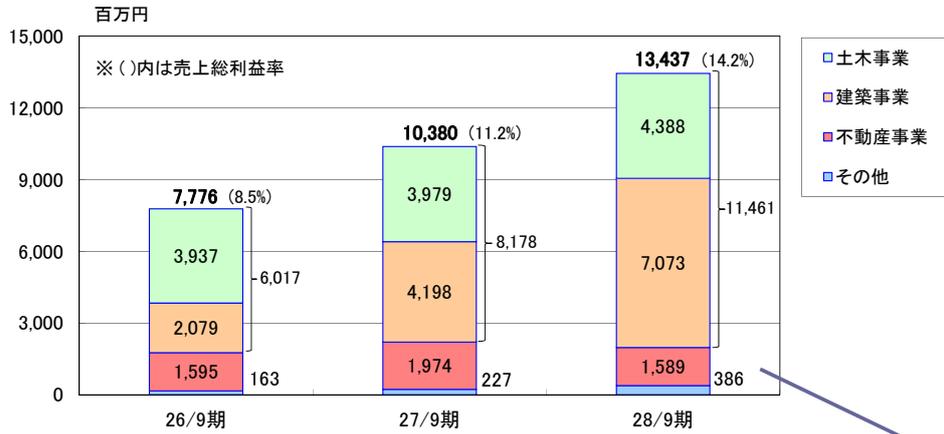
- ・売上高内訳

	27/9期	28/9期	増減
販売	1,089百万円	390百万円	▲699百万円
賃貸他	1,892百万円	1,944百万円	+51百万円
不動産計	2,982百万円	2,334百万円	▲647百万円
その他	1,966百万円	1,965百万円	▲0百万円
合計	4,948百万円	4,300百万円	▲648百万円

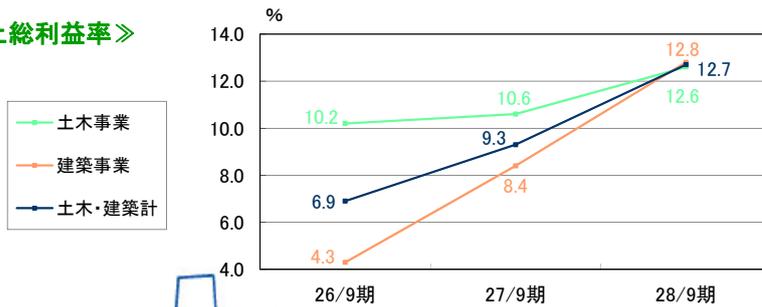


～売上総利益～

《売上総利益額》

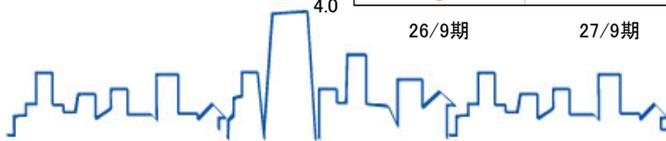


《売上総利益率》



《不動産事業等》

	(単位：百万円)		
	27/9	28/9	増減
販売	584 (53.6%)	100 (25.8%)	▲483
賃貸他	1,390 (73.5%)	1,488 (76.6%)	+98
不動産計	1,974 (66.2%)	1,589 (68.1%)	▲385
その他	227 (11.5%)	386 (19.7%)	+159
合計	2,202 (44.5%)	1,975 (45.9%)	▲226



《売上総利益の主なポイント》

建設事業

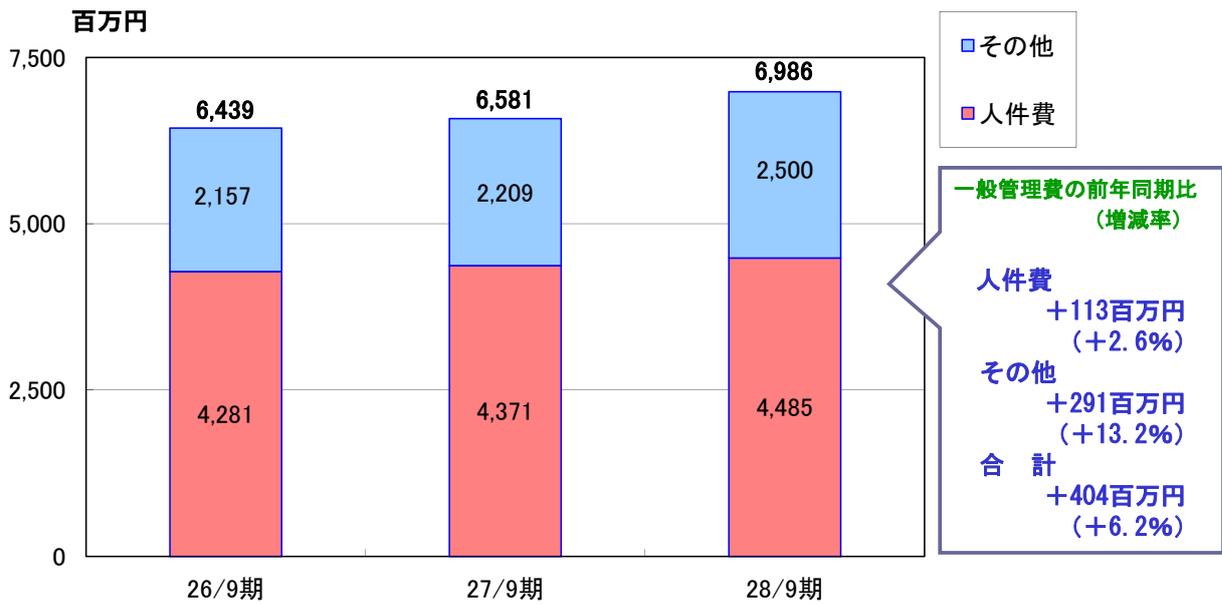
- 土木は、一部の前期からの繰越工事の採算改善が寄与し、利益率が改善したが、売上高が減少したため、売上総利益は前年同期比10.3%の増加にとどまった
- 建築は、売上高の増加に加え、当期竣工の複数の大型工事を中心に全般的に利益率が改善したことにより、売上総利益が前年同期比68.5%増加

工事損失引当金

土木 ⇒	96百万円減少 (1,745百万円 ⇒ 1,649百万円)
	工事完成によるもの ▲411百万円
	引当不足によるもの +314百万円
建築 ⇒	941百万円減少 (2,704百万円 ⇒ 1,762百万円)
	工事完成によるもの ▲912百万円
	損失見込額の減少によるもの ▲28百万円



～一般管理費～



～営業外収支～

(単位：百万円)

	26/9期	27/9期	28/9期	
	実績	実績	実績	増減
営業外収益	1,363	962	1,031	68
受取利息配当金	611	654	645	▲9
貸倒引当金戻入額	456	233	312	79
為替差益	199	—	—	—
営業外費用	109	283	263	▲19
支払利息	77	81	79	▲2
為替差損	—	182	175	▲6
営業外収支	1,254	679	767	88
金融収支	533	572	565	▲6



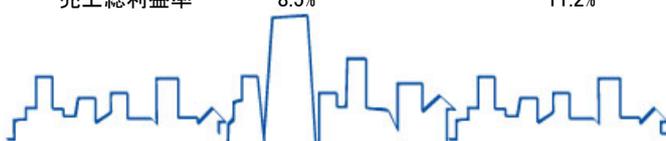
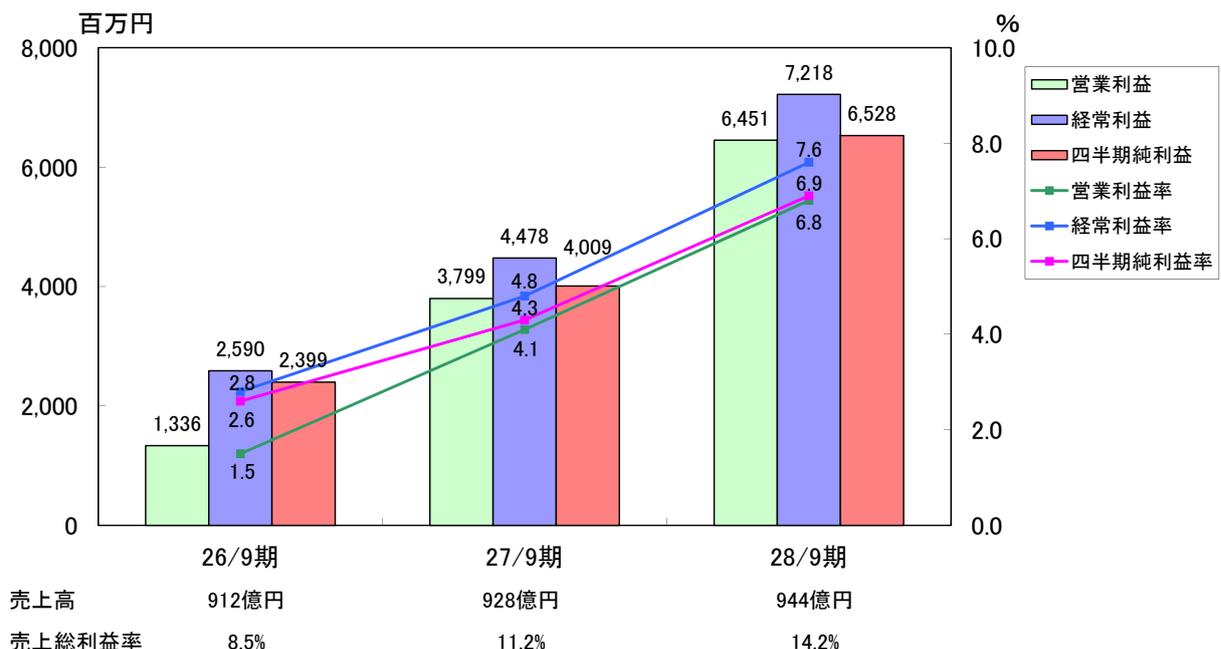
～特別損益等～

(単位：百万円)

	26/9期	27/9期	28/9期	
	実績	実績	実績	増減
特別利益	0	90	2	▲88
固定資産売却益	0	1	2	0
投資有価証券売却益	0	88	0	▲88
特別損失	39	133	175	41
固定資産除却損	17	124	175	50
特別損益	▲39	▲42	▲172	▲129
法人税、住民税及び事業税	155	434	526	91
法人税等調整額	▲3	▲9	▲8	0
法人税等合計	151	425	517	92

※ 27/9期、28/9期の投資有価証券売却益は、連結損益計算書の特別利益その他に含まれている。

～営業利益、経常利益及び四半期純利益～



《個別損益計算書との比較》

(単位：百万円)

平成28年9月期 決算説明会

	28/9期				
	連結		個別		差額
売上高	94,409	100%	92,730	100%	1,679
建設事業	90,108		90,108		—
不動産事業等	4,300		2,621		1,679
売上総利益	13,437	14.2%	12,968	14.0%	469
建設事業	11,461	12.7%	11,458	12.7%	3
不動産事業等	1,975	45.9%	1,510	57.6%	465
一般管理費	6,986	7.4%	6,803	7.4%	182
営業利益	6,451	6.8%	6,164	6.6%	287
営業外収益	1,031	1.1%	1,261	1.4%	▲230
営業外費用	263	0.3%	265	0.3%	▲1
経常利益	7,218	7.6%	7,161	7.7%	57
特別利益	2	0.0%	2	0.0%	0
特別損失	175	0.1%	175	0.2%	▲0
税金等調整前四半期純利益	7,046	7.5%	6,988	7.5%	58
法人税等	517	0.6%	491	0.5%	26
四半期純利益	6,528	6.9%	6,496	7.0%	32

《営業利益(個別)》

平成7年9月期の最高益(65億円)に次ぐ過去2番目の数値

OKUMURA CORPORATION

平成28年9月期 決算説明会

『連結子会社の個別の概況』

	奥村機械製作	太平不動産
・ 売上高	1,501百万円	258百万円
・ 営業利益	135百万円	147百万円
・ 経常利益	146百万円	107百万円
・ 四半期純利益	135百万円	92百万円

OKUMURA CORPORATION

◇連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	26/9期	27/9期	28/9期	
	実績	実績	実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,899	17,401	25,376	7,974
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲790	▲1,899	▲3,143	▲1,244
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲499	▲6,866	▲10,373	▲3,507
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	▲35	▲49	▲13
増減額	11,620	8,600	11,809	3,209
現金及び現金同等物の期首残高	26,245	27,727	25,379	▲2,348
現金及び現金同等物の 四半期末残高	37,865	36,328	37,188	860



OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上や工事代金の回収等により黒字
- ・ 投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資等により赤字
- ・ 財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済や配当金の支払い等により赤字



OKUMURA CORPORATION

連結業績予想の詳細

◇29/3期 連結業績予想

(単位：百万円)

	28/3期		29/3期			
	実績		今回予想		増減	前回予想
売上高	205,291	100%	206,500	100%	1,208	206,500
土 木	80,257		80,000		▲257	80,000
建 築	114,920		117,000		2,079	117,000
建設事業計	195,178		197,000		1,821	197,000
不動産事業等	10,113		9,500		▲613	9,500
売上総利益	22,649	11.0%	25,600	12.4%	2,950	23,300
土 木	7,417	9.2%	9,500	11.9%	2,082	9,200
建 築	11,254	9.8%	12,500	10.7%	1,245	10,500
建設事業計	18,672	9.6%	22,000	11.2%	3,327	19,700
不動産事業等	3,977	39.3%	3,600	37.9%	▲377	3,600
一般管理費	14,226	6.9%	15,100	7.3%	873	14,800
営業利益	8,423	4.1%	10,500	5.1%	2,076	8,500

≪不動産事業等の内訳≫

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益
販 売	610	210 (34.4%)
賃貸他	3,830	2,880 (75.2%)
不動産計	4,440	3,090 (69.6%)
その他	5,060	510 (10.1%)
合 計	9,500	3,600 (37.9%)

≪一般管理費≫

- ・調査研究費等の増加
- ・免震建物の自由振動実験の公開見学会を実施(10月～11月)



OKUMURA CORPORATION

≪29/3期 連結業績予想続き≫

(単位：百万円)

	28/3期		29/3期			
	実績		今回予想		増減	前回予想
営業外収益	1,313	0.6%	1,200	0.6%	▲113	1,200
営業外費用	464	0.2%	400	0.2%	▲64	200
経常利益	9,272	4.5%	11,300	5.5%	2,027	9,500
特別損益	55	0.0%	▲300	▲0.2%	▲355	▲100
税金等調整前 当期純利益	9,327	4.5%	11,000	5.3%	1,672	9,400
法人税等	702	0.3%	1,000	0.5%	297	700
当期純利益	8,625	4.2%	10,000	4.8%	1,374	8,700

≪営業外損益≫

- ・貸倒引当金戻入額を見込まず
- ・為替差損は第2四半期と同程度を織り込んでいる

≪特別損益≫

- ・固定資産除却損の増加

【参考】

中期経営計画(29/3期～31/3期) 最終年度目標

≪29/3期 配当予想≫

	28/3期実績	29/3期予想
1株当たり配当	21円	25円

	連結	個別
売上高	2,200億円	2,150億円
営業利益	98億円	95億円
経常利益	108億円	108億円



OKUMURA CORPORATION

《個別業績予想との比較》

(単位：百万円)

	29/3期				
	連結		個別		差額
売上高	206,500	100%	201,700	100%	4,800
建設事業	197,000		197,000		—
不動産事業等	9,500		4,700		4,800
売上総利益	25,600	12.4%	24,900	12.3%	700
建設事業	22,000	11.2%	22,000	11.2%	—
不動産事業等	3,600	37.9%	2,900	61.7%	700
一般管理費	15,100	7.3%	14,700	7.2%	400
営業利益	10,500	5.1%	10,200	5.1%	300
営業外収益	1,200	0.6%	1,500	0.7%	▲300
営業外費用	400	0.2%	400	0.2%	—
経常利益	11,300	5.5%	11,300	5.6%	—
特別損益	▲300	▲0.2%	▲300	▲0.1%	—
税金等調整前当期純利益	11,000	5.3%	11,000	5.5%	—
法人税等	1,000	0.5%	1,000	0.5%	—
当期純利益	10,000	4.8%	10,000	5.0%	—

《営業利益(個別)》

平成9年3月期以来となる100億円超えを達成できる見通し



OKUMURA CORPORATION



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。